

大分県中津市

☆新中津市学校を核とした人材育成事業☆

●中津市学校とは？

明治時代の初め、中津には福澤諭吉先生の提言によって設立された英学校「中津市学校」がありました。校名には広く同じ意識を持った人々が集い、平等に学べる学校という意味が込められました。初代の校長には慶應義塾から中津出身の小幡篤次郎が就任し、教員も慶應義塾から派遣されました。残念ながら、明治16年に閉校となってしまいます。



小幡篤次郎

●学びの拠点「新中津市学校」

閉校から100年以上経過した令和元年8月、慶應義塾のご協力の下、中津市に「新中津市学校」を開設し、市民の学び・交流の場、人材育成の場として活用していくこととなりました。

●慶應義塾との連携



慶應義塾と中津市とは、これまでも福澤諭吉記念事業を連携して行ってきました。今後、「新中津市学校」を核とし、共同して福澤研究を行うなど一層連携を強めていきます。

※ 新中津学校開設記念式典(令和元年8月3日)には、慶應義塾の長谷山塾長(当時)にご臨席頂きました。また、長谷山塾長には奥塚中津市長とご対談いただきました。(塾長と市長との対談は、<https://youtu.be/KzOcFc95ckw>でご覧頂けます。)



【取組みの例】

- ◎ 慶應義塾から講師を招いて市民向け、高校生向け講座を定期開催
- ◎ 福澤諭吉などに関する研究、慶應義塾が所蔵する歴史資料の研究及び公開・活用
- ◎ 小幡篤次郎に関する活動業績の整理・顕彰 など

～目指すのは郷土愛を持った人材の育成～

【連絡先】

中津市役所 総合政策課

電話：0979-62-9031

メール：sogoseisaku@

city.nakatsu.lg.jp

その他、子育て支援、防災などの事業に活用します。詳しくは下記参照↓↓
<https://www.city-nakatsu.jp/doc/2020061200018/> (中津市HP企業版ふるさと納税)

